

## 横組み記事

### RI指定記事 RI会長メッセージ 奉仕を通じて平和を P5 RI会長 田中 作次

日本から30年ぶり3人目のRI会長、田中作次氏は、「2012-13年度には、『平和』が私たちの焦点であり、目標です。皆さんには、『奉仕を通じて平和を』もたらすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先することで、自分よりも他者のニーズが優先され、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれます。奉仕を通じて、私たちは、互い違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになるでしょう。そして、もっと相手を理解し、あらゆる人の中に善を見いだすことができるでしょう。こうした理解から生まれる他者への尊重の気持ちが、平和な暮らしをもたらすのだと思います」と呼びかけています。

### RI指定記事 新RI会長紹介 田中 作次 P6-15

田中作次氏が国際ロータリー(RI)本部のあるエバンストンに住み、そこで執務を始めて1年。共に仕事をしてきた『The Rotarian』の編集長ジョン・レザックが、「ロータリーのことを考えていないのは、寝ている時と食べている時だけ」という新RI会長を紹介しています。「旅行中、一番恋しくなるのは京子夫人の手料理で、自分にとって妻に勝るシェフはいないと田中氏は断言します」と、夫人に対する思いを垣間見ることができます。「平和と紛争解決は、まずは家庭で実践すべきことです。社会の最小単位は家族ですから、そこからスタートすべきです。自分の伴侶をはじめ家族全員との平和を常に心がけていれば、家族の一員としての自分を振り返る機会となり、周りに平和の模範をおのずと示すことができるでしょう。家族が平和であれば、もっと多くの人の平和へと発展していくはずです」。日本からの3人目の国際ロータリー会長の横顔です。

### 奉仕を通じて平和を P16 2012-13年度国際ロータリー(RI)のテーマ

国際ロータリー(RI)世界本部公式訳文 RI会長 田中 作次

新年度RIのテーマに関して、田中作次会長の公式文書です。RI会長メッセージ(P5)と合わせてお読みください。

### RI指定記事 2012-2013年度RI理事会メンバー紹介 P18-19

理事会メンバーは、議長を務める国際ロータリー(RI)会長、RI会長エレクト、そしてゾーンの指名委員会によって選出され、国際大会で選挙された17人の理事、計19人で構成されています。理事会はRI定款および細則に従って、RIの業務ならびに資金の監督と管理を行います。各理事の任期は2年間で、今年度は8人の2年目の理事と9人の1年目の理事とで構成されています。事務総長は、投票権はありませんが、RI理事会の指示監督下に実務を執行し、RIの最高管理役員として理事会に出席、幹事役を務めます。

### ガバナーの横顔 P20-37

今年度、日本国内34地区のガバナーの紹介です。皆さまの地区のガバナー、そして他地区のガバナーが、どのような方なのか、ご一読ください。

P32 『情熱の人』北中登一ガバナーの紹介が掲載されています。

## 心は共に 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P48-53

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走(ほんそう)しました。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号、掲載することになりました。

P52 『やまだの作文』第40集は復興メモリアルに 大阪金剛RCなどの協力で発刊

## RI指定記事 エバンストン便り 管理委員長の思い P54-55

2012-13年度ロータリー財団管理委員長 ウィルフリッド J.ウィルキンソン

財団管理委員長のメッセージです。ウィルキンソン管理委員長は、5つの目標を掲げ、「目標の難易度は、地区やクラブによって異なるかもしれませんが。しかし、レイ・クリンギンスミス元RI会長が唱えた『より大きく、豊かで、大胆な』ロータリーを実現するには、熱意と確信を持ってこれらの目標に取り組むことが不可欠となります」と述べています。

## ROTARY 掲示板 P56-57

事務所住所変更 和泉南RC 〒594-0071 和泉市府中町1-10-3 第2泉洋ビル201号室

大阪金剛RC 〒589-0005 大阪狭山市狭山2-949-1

新ロータアクトクラブ 高石 〒590-0940 堺市堺区車之町西2-1-30 南海グリラポピア南海3階

会長 宮口奈菜美 幹事 木岡祐佳子

## 縦組み記事

### 本質を見抜く これからの環境 エネルギー問題 P2-6 東京大学名誉教授 養老 孟司

人に頼るより、保険や年金やお金で暮らした方がいい、と本当に皆さんは思っておられるのですか。もう少し人のつながりを戻すことができるなど、私は思っています。だから、震災後にはやった言葉の一つが「絆」という言葉だったのではないか。お金の換えるよりは、人と人のつながりに換えていった方がいいのではないかという意味を含んでいるのではないかと思います。

## ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12-13

### 俳壇

赤ちゃんの宛名で届く雛あられ

御坊RC

橋本順子

花種のひと粒ごとに話しかけ

御坊RC

丸山初美

青き踏みつつ苦悩の余命あり

堺RC

堤 淳

### 柳壇

花一輪旅行の季節呼んでいる

堺RC

尼崎一才

## バナー自慢 P14 堺フェニックスRC

## 2012-13年度 表紙の写真追加募集 P29

今年度の表紙写真はロータリアンによる公募ですが、2013年1月～6月号の表紙が残念ながら未定となりました。テーマはフリー、締め切りは9月末です